史上最大！第4回 アメリカ横断ウルトラクイズ

参加者	1980年10月30日	視聴率
2707人	11月6/13日放送	29.9%

第１次予選 後楽園球場

2707 ⇨ 100

○× クイズ

敗者復活　なし

第１問は昨年と同様、グラウンドで出題。正解発表演出として、くす玉を搭載したトラックに向かってボールを投げ、くす玉から正解が発表された。飛び交うボールに「痛い痛い」とトメさん。

第２次予選 成田空港

100 ⇨ 51

ジャンケン

敗者復活　くじ引き

３勝でグアム。予選方法はアミダ、クイズ、ジャンケンの中から、千石商店街所有の鈴富製回転抽選機で決定した。さらに徳光プレゼンツの敗者復活が初めて行われた。

東京→グァム

第１チェックポイント

51⇨40

400 問 ペーパークイズ

機内1位　北川宣浩

４００問の３択問題。敗者復活者はトイレで解答した。挑戦者の研究によって、正解の選択肢が一定の順番で繰り返されている事が発覚したため、以降対策が取られたらしい。

グァム

第２チェックポイント

40 ⇨ 20

グアム島○× 泥んこクイズ

罰ゲーム　そのまま泥んこ

名物クイズがここで初登場。記念すべき泥んこ第１号は第２回優勝者。セットを見た挑戦者は当初「宝探し？」と思っていたよう。ちなみに、行き先表示板には「楽しいホノルル行」と書いてある。

ハワイ

第３チェックポイント

20 ⇨ 10

新ドボンクイズ

罰ゲーム　手漕ぎボートで帰国

早押しクイズ２ポイント勝ち抜け。負けるとそのまま海へ落ちるウルトラクイズらしい形式。昨年との変更点は正座であること。

サンフランシスコ

第４チェックポイント

10 ⇨ 8 ⇨ 9

ゲストクイズ

罰ゲーム　アルカトラス刑務所で１泊

ゴールデンゲートブリッジが見渡せる「３９埠頭」で、年長組、幼年組の２組に分かれてクイズ。敗者２名はアルカトラス刑務所へ向かう船上での３択クイズで１名敗者復活。

ソルトレイクシティ

第５チェックポイント

9 ⇨ 8

輝け！新 バラマキクイズ

罰ゲーム　アクロバット飛行のセスナで帰国

２ポイント勝ち抜け。難し問題は３０m 先、簡単な問題は１００m 先にばらまかれた。ハズレは２００問中２０枚。

イエローストーン

第６チェックポイント

8 ⇨ 7

輝け！熱湯 早押しクイズ

罰ゲーム　二人乗りの自転車で、後ろに熊をのせて帰国

３ポイント勝ち抜け。ウルトラハットがない変わりに、椅子から間欠泉を模した煙が噴射される。「ラッキータイム」…間欠泉が吹き出している間に正解すれば２ポイント。

コロラドスプリングス

第７チェックポイント

7 ⇨ 6

はだしの駆け氷 早押しクイズ

罰ゲーム　冷凍車に乗って帰国

スタンディングスタイルの早押し初登場。お手つき誤答は３０m 後方のロボットまでスケートリンクを裸足で行かねばならない。

アルバカーキ

第８チェックポイント

6 ⇨ 5

インディアン うそつかない 早駆けクイズ

罰ゲーム　インディアンの呪いをかけられる

インディアンの操る馬に乗って、騎兵隊を右手でひっぱたくことで回答権。インディアンの衣装をまとったトメさんかっこいい。

ニューオリンズ

第９チェックポイント

5 ⇨ 4

水風船タッチ ダウンクイズ

罰ゲーム　車に１４人詰め込んで空港まで行く

スーパードームでのクイズ。アメフト選手の格好となり、水風船を持って走り回答権を得る。３ポイント勝ち抜け。ウルトラ歴史史上、最初で最後の男性陣全滅となった。

プエルトリコ

第１０チェックポイント

4 ⇨ 2

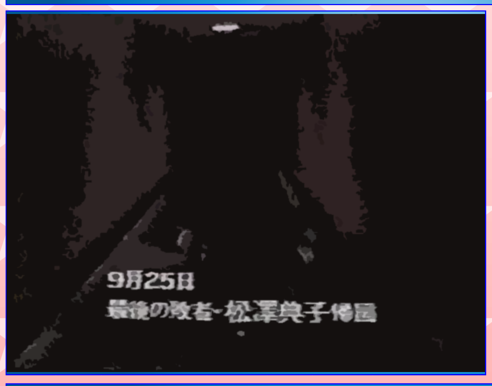
早押し 通過クイズ

罰ゲーム　妊婦と赤ん坊の格好で帰国

エルモノの城塞での決戦。通せんぼクイズの原型。阻止無し。誤答は１回休み且つ起立しなければならない。

ニューヨーク

決勝ポイント



2 ⇨ 優勝

早押しクイズ

ウイニングアンサー　千日手

唯一の女性同士による決勝。唯一、NY で敗者がクイズ会場を去って行くシーンが放送された。最終ポイント＋１０：＋４

ロサンジェルス

賞　品　地

組み立て式 ライトプレーン

自分で組み立てなければならない部品。「スピリットオブ市川」と名付けた。これがきっかけで勝者は CA に就職したという。